●「第６次大村市総合計画基本構想（素案)」に係るパブリックコメントの内容と市の考え方

連番	関連ページ	意見内容	市の考え方
1	32 ページ	近年の６次産業化の取組みは、全国的には減少傾向にあり、代わって新しいビジネスフレームワークを用いた地域内の産業連携が発生し効果を上げています。大村市のこれからの方向性を示す総合計画基本構想では、６次産業化の表記よりも「新・産業連携」の思考性が、ヒト・モノ・カネのリソース不足の現状から考察すると適切ではないかと考えます。	本市では、地域の多様な主体が協力し合いながら新しい価値を生み出す取組を引き続き推進していきたいと考えております。 ご意見いただいた内容につきましては、今後、計画や施策を検討する中で参考とさせていただきます。